

岩手競馬の収支見通し等について

平成27年3月6日
財 政 部

I 平成26年度岩手競馬の収支見通し

1 平成26年度第4期（第11回水沢競馬）まで〈4/5～1/12〉の発売成績

(1) 発売額の計画達成状況

(単位：百万円，%)

区分	岩手競馬発売（H26.4.5～H27.1.12）				広域受託 発売額 (H26.4.1～ H26.1.12)
	自場発売	広域委託発売	インター ネット発売	計	
計画額 (a)	8,890	6,157	9,023	24,070	4,612
実績額 (b)	8,856	6,270	9,179	24,305	4,674
差額 (b-a)	△ 34	113	156	235	62
達成率	99.6	101.8	101.7	101.0	101.3

(2) 発売額・入場者数の前年度比較

(単位：百万円，%，人)

区分	発 売 額			
	今年度	前年度	前年度比	
自 場 発 売	水沢競馬場	2,461	2,697	91.3
	盛岡競馬場	2,015	2,076	97.1
	宮古場外	339	375	90.3
	種市場外	481	541	88.9
	安代場外	266	295	90.2
	大通場外	224	215	104.2
	釜石場外	219	0	皆増
	県内施設・計 (a)	6,005	6,199	96.9
	横手場外	711	775	91.8
	山本場外	324	349	92.7
	三本木場外	1,258	1,350	93.2
	十和田場外	359	394	91.0
	つがる場外	89	110	81.2
	東京場外	110	120	91.4
県外施設・計 (b)	2,851	3,098	92.0	
計 (a+b)	8,856	9,297	95.3	
広域委託発売	6,270	5,367	116.8	
インターネット発売	9,179	6,648	138.1	
合 計	24,305	21,312	114.0	
開催本場入場者数	277,404	276,040	100.5	

注1 前年度の数値は、同じ延べ日数に当たる開催日までの実績であること。

注2 開催本場入場者数は、競馬開催場における入場者数（概数）であること。

注3 端数調整等により、計数に異動が生ずる場合があること。

2 平成26年度の収支見通し額

(単位:百万円, %)

区 分	当初 計画	現在計画額 (第3期まで実績及び以降の見込額)				第4期実績及び以降の 見込額(合計は第3期まで含 む)			比 較			
		【第1~3 期】①	【第4期】 ②	【第5期】 ③	合計ア (①+② +③)	【第4期】 ④	【第5期】 ⑤	合計イ (①+④ +⑤)	第4期実績		年間見込額 イ-ア	
		4/5 ~10/27	10/28 ~1/12	1/13 ~3/30		実績 10/29 ~1/13	見込 1/14 ~3/31		増減額 ④-②	増減率 ④/②		
岩手競馬 発売収入	自場	9,072	6,324	2,566	342	9,232	2,532	342	9,198	△ 34	98.7	△ 34
	広域委託	5,610	4,143	2,014	171	6,225	2,127	171	6,441	113	105.6	113
	インターネット	7,862	5,990	3,033	217	9,240	3,189	217	9,396	156	105.1	156
	計(A)	22,544	16,457	7,613	730	24,800	7,848	730	25,035	235	103.1	235
その他収入計(B)	1,819	804	393	428	1,625	402	411	1,617	9	102.3	△ 8	
収入合計(C=A+B)	24,163	17,261	8,006	1,158	26,425	8,250	1,141	26,652	244	103.0	227	
売上原価(D)	18,565	13,393	6,306	602	20,301	6,471	602	20,466	165	102.6	165	
総利益(E=C-D)	5,598	3,868	1,700	556	6,124	1,779	539	6,186	79	104.6	62	
販売費及び管理費(F)	5,530	3,379	1,577	545	5,501	1,526	1,241	6,146	△ 51	98.8	645	
営業損益(G=E-F)	68	489	123	11	623	253	△ 702	40	130	-	△ 583	
営業外費用(支払利息)(H)	3	0	0	3	3	0	3	3	-	--	0	
経常損益(I=G-H)	65	489	123	8	620	253	△ 705	37	130	-	△ 583	
特別損益	特別利益(J)	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0	
	特別損失(K)	15	0	0	15	15	0	15	-	-	0	
当期利益(I+J-K)	50	489	123	△ 7	605	253	△ 720	22	130	-	△ 583	

注1

注2

注3

注1 岩手競馬発売収入(A)については、通常開催(第4期まで)の実績による増額を行い、3月の特別開催分は当初計画どおりとする。

＜24,800百万円→25,035百万円(235百万円の増)＞

2 販売費及び管理費(F)については、今年度の収益を活用して、競馬場施設の修繕等に要する経費87百万円を見込むほか、地方競馬全国協会の猶予交付金、今後の施設設備等、退職手当の支給に備え、598百万円の基金積立を行う。

基金積立内訳:地全協交付金分206百万円、施設整備分362百万円、退職手当分30百万円
 ＜5,501百万円→6,146百万円(645百万円の増)＞

3 当期利益(I+J-K)は、上記の見直しに伴い、22百万円程度となる見込み。

＜605百万円→22百万円(583百万円の減)＞

4 端数調整等により、合計が一致しないこと。

Ⅱ 平成 27 年度 岩手県競馬組合事業計画及び当初予算の概要

1. 事業計画と予算のポイント

岩手競馬 50 年の歴史や伝統を土台とし、今年度開催した JBC 競走の経験を活かしながら、経営体質をより強固なものとし、将来にわたる安定的な事業運営に向けた取組を推進する。

(1) 岩手競馬の魅力向上：全国の競馬ファンに岩手競馬を楽しんでもらえる魅力あるレースの提供

- ▶ ダートグレード競走の施行：「南部杯」(JpnⅠ)、「マーキュリーカップ」(JpnⅢ)、「クラスタースターカップ」(JpnⅢ) の 3 競走を引続き施行
- ▶ ジョッキーズチームマッチの施行(予定)：震災の記憶を風化させないメモリアルレースとして騎手招待競走を施行
- ▶ 芝競走：多くのファンに楽しんでもらえるよう芝競走の配置時間帯を工夫

(2) ファンサービスの充実：様々なメディアを通じた情報発信と競馬場施設等を活用したイベント展開

- ▶ 情報発信：開幕や重賞競走などと連動した告知，PR の展開
- ▶ イベントの展開：競馬場のダート走路を活用したマラソン大会や初心者向けセミナーなどの展開

(3) 安定運営に向けた取組：将来にわたる安定的な事業運営に向けた取組の推進

- ▶ 競走の質の確保：優良な馬資源の確保，出走率の向上を図るため，特別競走 1 着賞金や出走手当の一部見直し，ダートグレード競走の着外手当の拡充や出走奨励金の新設等を実施
- ▶ 発売体制の強化：釜石場外発売所の通年発売，秋田場外発売所の開設，三本木 JRA 発売の拡充
- ▶ 安定運営：引き続き低コスト経営体質への構造転換や発売体制の充実強化を推進

＜収支計画＞

【発売計画額】

発売額を約 214 億円と見込み、収支均衡を確保するとともに、2 千万円の当期利益を見込む。

(単位：百万円)

	26 年度 実績見込	27 年度 計画額	増 減	主 な 増 減 理 由
自場発売	9,198 (8,965)	8,855	△343 (△110)	・26 年度比△8%/日に見込む
広域委託発売	6,441 (5,466)	5,135	△1,306 (△331)	・26 年度の動向を反映
インターネット発売	9,396 (7,671)	7,379	△2,017 (△292)	・26 年度水準に見込む
岩手競馬発売収入	25,035 (22,102)	21,369	△3,666 (△733)	発売日数の増 (130 日→131 日)

※ 26 年度実績見込みの () は JBC 競走施行日を除く通常分であること。

2. 開催日程及び競走計画

項 目	平成 27 年度計画	平成 26 年度
開催回数・日数	○ 4 月 4 日 (土) 開幕 (水沢) ○ 22 開催 (水沢 12, 盛岡 10), 131 日	・ 4 月 5 日 (土) (水沢) ・ 22 開催, 130 日
レース数	○ 年間概ね 1,440 レースを基本 ※ 1 日 10~12 レースを実施	・ 1,426 レース (見込み)
ダートグレード競走	○ 南部杯 (JpnⅠ) : 10/12 (祝月) 盛岡 ○ マーキュリーカップ (JpnⅢ) : 7/20 (祝月) 盛岡 ○ クラスタースターカップ (JpnⅢ) : 8/12 (水) 盛岡	・ 10/13 (祝月) 施行 ・ 7/21 (祝月) 施行 ・ 8/13 (水) 施行
重賞競走・特別競走	○ 重賞：年間 46 レース (2 レース減), 特別：概ね 47 レース	・ 重賞：48, 特別：46
芝競走	○ 年間概ね 70 レース	・ 63 レース

* 平成27年度収支計画額 対前年度比の状況

(単位:百万円, %)

項目		平成26年度		平成27年度 計画額 ③	増減額		
		当初計画額 (当初予算) ①	最終見込額 ②		③-①	③-②	
岩手競馬 発売収入	自場発売	9,072	9,198	8,855	△ 217	△ 343	
	広域委託発売	5,610	6,441	5,135	△ 475	△ 1,306	
	インターネット発売	7,862	9,396	7,379	△ 483	△ 2,017	
	計(A)	22,544	25,035	21,369	△ 1,175	△ 3,666	
その他 収入	広域受託協力金	1,007	1,024	1,069	62	45	
	その他	612	593	614	2	21	
	計(B)	1,619	1,617	1,683	64	66	
収入合計 (C=A+B)		24,163	26,652	23,052	△ 1,111	△ 3,600	
売上原価 (D)		18,565	20,466	17,754	△ 811	△ 2,712	
総利益 (E=C-D)		5,598	6,186	5,298	△ 300	△ 888	
販売 費 及 び 管 理 費	競走関係費(賞典費)	2,101	2,032	1,754	△ 347	△ 278	
	事業 運 営 費	施設・情報システム費	1,161	1,155	1,136	△ 25	△ 19
		開催労務費	588	566	580	△ 8	14
		営業販売費	259	263	206	△ 53	△ 57
		人件費	252	249	248	△ 4	△ 1
		その他販売・管理費	1,169	1,881	1,336	167	△ 545
		小計	3,429	4,114	3,506	77	△ 608
計(F)	5,530	6,146	5,260	△ 270	△ 886		
営業損益 (G=E-F)		68	40	38	△ 30	△ 2	
営業外費用(支払利息)(H)		3	3	3	0	0	
経常損益 (I=G-H)		65	37	35	△ 30	△ 2	
特別損益	特別利益(J)	0	0	0	0	0	
	特別損失(K)	15	15	15	0	0	
当期利益 (I+J-K)		50	22	20	△ 30	△ 2	

注 端数調整等により、内訳の計と合計が一致しない場合があること。

資料：当期利益の活用内容

1 2月補正の財源（87百万円）

競馬場、場外発売所などの喫緊の維持修繕、投票関係消耗品、走路保全管理用車両の購入などのため、2月補正の財源として87百万円を充てるもの。

- ・施設等修繕（競馬場・場外発売所等） 40百万円
- ・投票関係消耗品 20百万円
- ・走路保全管理 10百万円
- ・その他 17百万円

2 基金積立（598百万円）

(1) 財政調整基金積立（206百万円）

平成27年度から始まる地方競馬全国協議会交付金の追加交付に備え、猶予額の全額を財政調整基金に積立てるもの。

猶予額の状況

（単位：百万円）

H22~H25 猶予	H26 猶予 見込	計	H25 財調 基金残高	差引（不 足額）	備 考
393	182	575	369	206	JBC 競走分 31+通常分 175

(2) 施設等整備基金積立（362百万円）

これまで必要な修繕を先送りしてきたことから、当期利益の一部を施設等整備基金に積立て、27年度以降の整備修繕に充当するもの。

- ・施設維持修繕（競馬場・場外発売所等）
223百万円（H27当初予算に充当）
- ・水沢競馬場着順表示装置整備
58百万円（H28~33に債務負担行為に充当）
- ・三本木空調設備整備
81百万円（H28~34に債務負担行為に充当）

(3) 退職基金積立（30百万円）

退職手当支給に備え、退職手当基金に積立てるもの。